

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	1223	一般管理費	05	05	住宅新築資金等貸付特別会計
基本施策	39	部落差別の解消に向け、同和行政を推し進める	01	01	総務費
担当部課名		青山支所 人権同和課	01	01	総務管理費
作成者氏名	藤田 幸一	連絡先	101	101	一般管理費
		52-3232	細々目	01	一般管理費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	旧青山町における住宅新築資金等貸付金の未償還者(4件)	未償還者に対して貸付金の償還を促し、行政として公平性を確保することにより、地域改善事業に対する住民理解を得ることができる。
本年度事業内容	住宅新築資金等貸付金の未償還者に対し、引き続き催告状の送付、また電話や訪問による償還指導を行う。	
根拠法令・要綱等	青山町住宅新築資金等貸付条例(平成16年10月8日廃止)	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	15	11	10
	委託料			
	その他	15	11	10
	合計(A+B)	735	731	730
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担	15	11	10
一般財源	720	720	720	
上記①～③に関する特記事項				
平成18年度は正規職員1名が育児休暇中				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
督促・催告件数	件	4	4	4	4	4	4
償還相談件数(臨戸訪問等)	件	12	12	12	12	12	12

情勢の変化及び事業の改善点等

4件の未償還のうち借受人の死亡が3件あり、また連帯保証人も高齢化や所得の減少等、それぞれの事情により貸付金の償還が滞ってしまっている。しかし、連帯保証人が分納により、少しずつ償還していただいているケースもある。なかなか厳しい状況ではあるが、今後も連帯保証人とも相談しながら、償還事務を進めていく。

評価	達成度	2	貸付条例の廃止により、償還事務のみである。しかし、行政の公平性確保と地域改善事業に対する住民理解のため、今後も借受人及び連帯保証人との面談を行い、それぞれの状況を把握し、それぞれができる限りの償還を促すことが必要である。
	効率性	3	